#### 令和6年度 青果物販売概況について

令和7年1月16日現在

J Aふくしま未来 営農経済部園芸課

# 【あんぽ柿】

トレー品の在庫が少ない状況で年明けを迎え、入荷量も少ないためスムーズな販売となりました。今後は本格的な丈量が予想され、売り込みを強めるため相場を下げながらの販売となる見込みとなっております。平箱は贈答需要が少なく引き合いも弱いため厳しい販売が続いている状況となっております。

## 【いちご】

量販店の荷動きは順調なものの、寒波による影響などにより各産地入荷量が平年よりも少ないため不足感がる 販売が続いております。数量がまとまる1月下旬以降までは高値販売が続く見通しとなっております。

## 【にら】

先週までは正月休みの産地があり入荷量が少なかったが、今週に入り関東産一年株が増量となったため相場を下げて売り場を広げる販売となりました。今月下旬に関東・高知産ともにピークを迎える見込みのため、徐々に相場を下げて売り場を広げる販売が続く見通しとなっております。

#### 【春 菊】

関東・本県産の入荷が減少傾向となる中、週末の冷え込みと末端価格が下がったことで荷動きは良く、堅調維持の保合いとなりました。次週は、各産地の入荷量は落ち着く見込み。消費地では週末にかけて再度冷え込む予報から荷動きは維持され、相場は保合いで推移する見通しとなっております。